

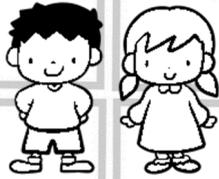
事業内容

〈利用対象〉

主に肢体不自由のある就学前の児童（定員 30 名）。
他のデイサービスや幼稚園等との併用も可能です。

〈支援内容〉

本人支援



家族支援

移行支援

地域支援

本人支援…障がいの有無、障がい種別に関わらず、個々のニーズに応じた適切なサービスを提供し、お子さんの心身の発達を支援していきます。

家族支援…家族が安心して子育てができるよう、障がいの特性に配慮し、保護者に寄り添いながら様々な相談援助や情報提供を行います。

移行支援…保護者の意向を踏まえながら、他機関の併用や地域との繋がりなど、全ての子どもが共に成長していけるよう支援します。

地域支援…関係機関との連携により、一緒に支援を進めていくほか、ライフステージに応じた切れ目のない支援を行います。

また相談支援事業、保育所等訪問支援事業を実施しています。

デイリープログラム

登園してから朝の会までは、保護者とお子さんが楽しく遊ぶ時間です。

～保育～

集団保育や個別保育の中で色々な遊びを経験し、日々の生活を楽しく過ごせるよう援助し、利用児の発達を促します。

また、他のスタッフと連携を図りながら、基本的生活習慣の獲得と身辺自立に向けての支援をします。

～給食・栄養相談～

偏食・アレルギー等、園児一人ひとりに食事に対する援助を行うと共に、食品の幅を広げる事への興味を育てていきます。

～診察・健康相談～

小児科医師・整形外科医師による定期的な診察を行い、健康状態や発達状態を把握し、相談・指導を行います。必要に応じて補装具などの処方を行います。

～福祉相談・就学相談～

各種福祉サービスの利用相談や、就学・進路に関する相談・支援を行います。

～年間予定～

オリエンテーション

遠足（親子・グループ）

支援学校見学会

なつまつり

運動会

教育相談（年長）

ミニコンサート

クリスマス会

節分

卒園式



※個別療法：理学療法・作業療法・言語聴覚療法・精神発達相談

～個別療法～

理学療法（PT）

日常生活に必要な姿勢の安定・移動等の、基本的な運動機能の発達や改善のための支援をします。

作業療法（OT）

遊びを中心として色々な活動を利用し、手の動き・姿勢の安定、身体のイメージ作りなどへの支援をします。

言語聴覚療法（ST）

食事や、コミュニケーションとしてのことばを育てるための、口腔機能の維持や改善に向けた支援をします。

精神発達相談（心理）

お子さんの発達状況を観察・検査等により把握し、状態に応じた関わり方を助言・支援します。



*年間予定は変更になる場合があります。

施設概要・職員配置

〈設置・運営〉札幌市

〈通園形態〉親子通園です。一日を通して園で過ごすことで生活リズムをつけるとともに、日常生活場面に即した支援を行っています。

〈休園日〉土・日・祝日・年末年始・行事振替日・年度替わり（3月下旬～4月上旬）となります。

職種	人数	職種	人数
園長	1	看護師	1
児童発達支援管理責任者	1	栄養士	1
児童指導員	1	事務職員	1
保育士	3	相談支援専門員	1
理学療法士	1	心理士	1
作業療法士	1	小児科医師	1
言語聴覚士	1	整形外科医師	1

※最少人数。年度によって変動の可能性あり。

利用方法・利用料金

- ・利用をご検討の方は、当園（824-1922・平日 8:45～17:15）にご連絡ください。まず見学・利用相談におつなぎします。
- ・見学後、入園ご希望の方は、「通所支援受給者証」が必要です。交付には、お住まいの区役所保健福祉課で申請が必要になります。
- ・利用料金は国の定める費用の1割をご負担いただきます（無償化など上限額の設定あり）。ほかに、給食費・医療費をお支払いいただきます。

付近地図・アクセス



【交通機関】

- ◎地下鉄南北線・澄川駅より徒歩 15分
- ◎地下鉄南北線・南平岸駅より徒歩 15分
- ※南平岸駅より無料のシャトルバスが運行しています。
- ※札幌市子ども発達支援総合センター（ちくたく）内、正面玄関向かって右側から坂を上ると専用玄関（桃色の建物）があります。



SAPPORO

さっぽろ市
02-F04-25-727
R7-2-557

児童発達支援センター 児童発達支援

札幌市 ひまわり整肢園



〒062-0934

札幌市豊平区平岸4条18丁目1-21

札幌市子ども発達支援総合センター内

TEL : 011-824-1922

FAX : 011-826-3707

月～金曜（祝日・年末年始除く）

8:45～17:15